

クラウンブリッジ補綴学 - (歯・歯周組織の疾患 2)

3 年次 後学期	授業科目責任者：會田 雅啓(クラウンブリッジ補綴学) ユニット責任者：會田 雅啓(クラウンブリッジ補綴学)
----------	--

学習の目標 (GIO)	全部鋳造金冠ならびに一歯欠損の固定性ブリッジの製作法を通じて、適合の良い歯冠補綴物を製作するための理論を学び、さらに生体に調和した補綴物とはいかなるものであるかを習得する。 (解説) これらを習得するためには口腔内のみならず、口腔周囲組織の生理学のおよび解剖学的知識ならびに歯科用材料の諸性質を理解する必要がある。
授業担当者	【クラウンブリッジ補綴学】 會田雅啓, 小林 平, 大村祐史, 若見昌信, 田中孝明, 増田美樹子
教科書	クラウンブリッジ補綴学 第4版 医歯薬出版
参考図書	続最新歯科補綴アトラス 医歯薬出版 スタンダード歯科理工学 第4版 学建書院
実習器材	なし
評価方法 (EV)	小テスト(30%)と定期試験(70%)によって評価する。授業態度および出欠席も評価に加味する。
学生への メッセージ オフィスアワー	歯冠架工義歯補綴は臨床で最も多く行われる治療の1つである。講義内容も非常に多いので復習を十分に行うこと。また、不明な点があれば必ず質問し、疑問をもったまま次回の講義に臨まないように心がけて欲しい。

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
9月30日(金) 1時間 13:00 ~ 13:50	クラウンブリッジ補綴学の定義 ブリッジの診療の流れ	【準備学習項目】 ・ブリッジの診査・診断から装着までの治療の流れを理解しておく。 【講義】 ・ブリッジの診断から装着にたる診療の流れを理解する。 ・ブリッジの臨床的意義と重要性を理解する。 LS: 301 教室, マルチメディア < F-3-4)-(2)- / 各 -V-4-A ~ N >	會田雅啓
10月7日(金) 1時間 13:00 ~ 13:50	ブリッジの種類と特徴について	【準備学習項目】 ・ブリッジの種類と特徴ならびに適応症を理解しておく。 【講義】 ・ブリッジの種類と特徴を述べるができる。 ・ブリッジの適応および適応症を述べるができる。 ・支台装置の種類と特徴を述べるができる。 LS: 301 教室, マルチメディア < F-3-4)-(2)- , / 各 -V-4-A ~ D >	小林平
10月14日(金) 1時間 13:00 ~ 13:50	ブリッジの支台歯形成について	【準備学習項目】 ・ブリッジの支台歯形成において必要な麻酔の知識と生活歯形成の手順を理解しておく。 【講義】 ・有髄歯の特徴を理解する。 ・麻酔に対する注意を述べるができる。 ・支台歯形成の手順, 注意事項を述べるができる。 ・歯肉圧排について述べるができる。 LS: 301 教室, マルチメディア < F-3-4)-(2)- / 各 -V-4-C >	同上
10月28日(金) 1時間 13:00 ~ 13:50	ブリッジのための診査, 診断 治療計画, 前処置	【準備学習項目】 ・ブリッジ治療の際の診査項目を理解し, ブリッジの種類と支台装置の選択をできるようにする。 【講義】 ・ブリッジに必要な診査項目を述べるができる。 ・診査の結果, ブリッジの種類, 支台装置の選択ができる。 LS: 301 教室, マルチメディア < F-3-4)-(2)- , / 各 -V-4-A ~ B >	同上
11月4日(金) 1時間 13:00 ~ 13:50	暫間被覆処置について	【準備学習項目】 ・プロビジョナルレストレーションの目的, 種類作製方法を理解しておく。 【講義】 ・暫間被覆冠の目的を述べるができる。 ・暫間被覆冠の種類と製作法を述べるができる。 LS: 301 教室, マルチメディア < F-3-4)-(2)- / 各 -V-4-E >	増田美樹子

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
11月11日(金) 1時間 13:00～13:50	ブリッジの印象採得について	【準備学習項目】 ・ブリッジの印象採得に使用する精密印象材の特徴と、正確に採得する理論を理解しておく。 【講義】 ・ブリッジに用いる印象材の種類について述べるができる。 ・各種印象材および印象法の特徴を述べるができる。 ・正確な印象採得を行うための理論を理解する。 LS: 301 教室, マルチメディア < F-3-4)-(2)- / 各 -V-4-F >	大村祐史
11月18日(金) 1時間 13:00～13:50	ブリッジの咬合採得について	【準備学習項目】 ・欠損歯数の違いによる咬合採得の方法を理解し, フェイスボウトランスファーとチェックバイト法の意義を整理しておく。 【講義】 ・少数歯欠損の場合の咬合採得法を述べるができる。 ・多数歯欠損の場合の呼号採得法を述べるができる。 ・フェイスボウトランスファーの方法と意義を理解する。 ・チェックバイト法と意義を理解する。 LS: 301 教室, マルチメディア < F-3-4)-(2)- , / 各 -V-4-H >	同上
11月25日(金) 1時間 13:00～13:50	作業模型について	【準備学習項目】 ・作業模型の重要性と具備条件を理解しておく。 【講義】 ・作業模型の重要性を理解する。 ・ブリッジの作業模型の種類と特徴を理解する。 ・作業模型の具備条件を述べるができる。 LS: 301 教室, マルチメディア < F-3-4)-(2)- / 各 -V-4-G >	若見昌信
12月2日(金) 1時間 13:00～13:50	作業模型の咬合器付着	【準備学習項目】 ・作業模型の咬合器付着についての諸操作を理解する。 【講義】 ・フェイスボウトランスファーによる上顎模型の付着ができる。 ・チェックバイトによって下顎模型の付着ができる。 ・咬頭嵌合位での咬合器付着ができる。 LS: 301 教室, マルチメディア < F-3-4)-(2)- / 各 -V-4-G ~ I >	同上
12月9日(金) 1時間 13:00～13:50	ワックスアップ 埋没 鑄造 ろう着 研磨	【準備学習項目】 ・ワックスアップ, 埋没, 鑄造等の一連の技工操作の手順を理解しておく。 【講義】 ・ワックスの性質を学び, 変形の少ない蝋型採得ができる。 ・下顎運動に協調した蝋型採得ができる。 ・埋没材および埋没法の種類を述べるができる。 ・鑄造法の種類を述べるができる。 ・一塊鑄造法とろう着法の違いを理解する。 ・ろう着の手順を述べるができる。 ・「ろう」の性質・具備条件を述べるができる。 ・研磨の手順を知る。 LS: 301 教室, マルチメディア < F-3-4)-(2)- / 各 -V-4-J ~ L >	増田美樹子
12月16日(金) 1時間 13:00～13:50	顎運動について	【準備学習項目】 ・顎関節の構造と顆路傾斜角について理解しておく。 【講義】 ・顎関節の構造を知る。 ・咀嚼筋, 下顎運動を理解する。 ・顆路, 顆路傾斜角を理解する。 LS: 301 教室, マルチメディア < F-2-1)- ~ ,F-3-4)-(2)- / 各 -V-3-F >	田中孝明
12月17日(土) 1時間 9:00～9:50	顎運動について	【準備学習項目】 ・顎関節の構造と顆路傾斜角について理解しておく。【講義】 ・顎関節の構造を知る。 ・咀嚼筋, 下顎運動を理解する。 ・顆路, 顆路傾斜角を理解する。 LS: 301 教室, マルチメディア < F-2-1)- ~ ,F-3-4)-(2)- / 各 -V-3-F >	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
1月13日(金) 1時間 13:00～13:50	下顎運動と咬合器	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 咬合器の種類と特徴を理解し、顎運動を咬合器に再現する手順について整理しておく。 <p>【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> 咬合器の意義を述べることができる。 咬合器の種類と特徴を理解する。 下顎運動と咬合器の関係を理解する。 顎路傾斜角を調整し、顎運動を咬合器に再現できる。 <p>LS: 301 教室, マルチメディア < F-3-4)-(2)- / 各 -V-4-H ~ I ></p>	會田雅啓
1月20日(金) 1時間 13:00～13:50	仮着 装着 アフターケア	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 仮着の意義と術後の管理について理解しておく。 <p>【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> 仮着の意義を理解する。 仮着材および合着材の種類と特徴を述べるができる。 無髄歯の特徴を理解する。 装着後の指導ができる。 <p>LS: 301 教室, マルチメディア < F-3-4)-(2)- / 各 -V-4-M ~ N, 各 -V-9-B ></p>	増田美樹子
1月27日(金) 1時間 13:00～13:50	築造	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種築造の方法と分類とその意義を理解しておく。【講義】 <p>【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> 築造の意義を述べるができる。 各種築造法を述べることができる。 <p>LS: 301 教室, マルチメディア < F-3-4)-(1)- / 各 -V-4-D ></p>	會田雅啓